

報告事項 ク

ガイドブック「鳥取県立博物館のアウトリーチ・プログラム」
について

ガイドブック「鳥取県立博物館のアウトリーチ・プログラム」について、別
紙のとおり報告します。

平成20年2月7日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

ガイドブック「鳥取県立博物館のアウトリーチ・プログラム」について

1 作成の目的

県立博物館のアウトリーチ事業について紹介し、今後さらに利用していただきやすくするため、事業の内容や利用方法などについてわかりやすく紹介するガイドブックとして作成した。

アウトリーチ・プログラムとは？

博物館が地域の人々や児童・生徒の学習拠点である公民館等の地域や学校へ出かけて行う展示や学習支援活動。

普段は目にできない資料の鑑賞、地域に関連した講座など知的な刺激や楽しみを分かち合うことで、地域の人々や児童・生徒を博物館に呼び込む効果が期待される。

2 ガイドブックの内容

(1) 鳥取県立博物館アウトリーチ・プログラム一覧

アウトリーチ事業の全プログラムを一覧にして紹介

(2) プログラムの概要

プログラム名	対象分野	概要	対象
移動博物館	自然 歴史・民俗	・博物館の収蔵資料を学校の空き教室や公民館のホールで展示する。 ・自然4テーマ、歴史・民俗5テーマの中から選択できる。	学校 公民館
学校&地域 でアート	美術	・県内外のアーティストや博物館学芸員が学校や公民館に出向いて、講座を開く。 ・制作活動、講義、ゲームを用いた解説など利用者に応じた講座の組み立てが可能である。	学校 公民館
学芸員の派遣	自然 歴史・民俗	・学校、公民館、野外へ学芸員が出向き、学習活動を援助する。	学校 公民館
学校でアート	美術	・博物館所蔵の美術品から開発した、カルタやジグソーパズル、模型の貸し出しシステムである。 (使用マニュアル付き)	学校

(3) プログラムの申し込み方法

「移動博物館」「学校&地域でアート」「学校でアート」…FAX (申込用紙送付)
「学芸員の派遣」…電話

3 配布先

各市町村教育委員会、幼稚園、小・中学校、高等学校、特別支援学校、公民館

4 その他

平成20年度は、上記のアウトリーチ・プログラムに加え、小・中学校で使用している教科書と常設展示資料の対応や学校が博物館を活用して行う館内学習の実施方法などについてもわかりやすく紹介するガイドブックを作成して、ホームページで公開予定